

会 議 録

1 会議名

令和6年度第6回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○自主的審議事項（公開）

（1）安塚区地域協議会視察研修について

（2）旧安塚中学校の利活用について

○その他（公開）

3 開催日時

令和6年10月22日（火）午後6時30分から午後7時35分まで

4 開催場所

安塚区コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：秋山富大、池田正文、和泉達郎、岩崎博夫、新保良一、滝沢祐介、中村真二、松野正隆、吉野誠一

・事務局：安塚区総合事務所 今井所長、山崎次長、内田班長、本山会計年度任用職員

8 発言の内容（要旨）

【吉野会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・池田康雄委員、山岸まり子委員、横尾広明委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

本日の会議録は、内規により私の方で対応する。

それでは、次第2自主的審議事項（1）安塚区地域協議会視察研修について、議事を

進めていく。

前回の会議で、「地域政策課から来てもらい、研修会を開催する」方向で進めることとなったが、そのことについて、事務局から説明願いたい。

【内田班長】

前回の協議会において、「地域政策課からきてもらい、研修会を開催する」方向で進めることとなったことから、地域政策課に講師について打診したところ、大島区、浦川原区でも研修会を実施しているが、各区の事務局が講師となり実施していることから、安塚区においても同様に実施してほしいとの回答があった。その為、事務局で対応することとし、講師は今井所長が行う方向で実施したい。

【吉野会長】

ただ今の事務局の説明について何かご意見はあるか。

地域政策課へ依頼したが、大島区、浦川原では事務局が中心となって実施したということなので、それと同様に実施したい。

【中村委員】

大島、浦川原区は実施済みか。

【吉野会長】

実施済みである。

特にご異議はないか。

(一同無し)

それでは、実施は11月頃を予定したい。協議会と併せて実施するか、研修会単独で実施するか。事務局はどうか。

【内田班長】

時間にもよるが、協議会後でも、単独で開催でもどちらでもよい。

【吉野会長】

協議会の議題として実施するということか。

【内田班長】

議題ではなく、協議会とは別に研修会を実施する。

【新保副会長】

協議会と研修会を同日に実施すると、長引いた場合、11月の下旬では、雪の心配がある。皆さんの意見もあるが、できれば別々の開催が良い。皆さんの負担も多くなるが、

充実した研修になるのではないか。

【吉野会長】

協議会を午後5時位から開催して、終了後に研修会という手もあるかと思う。

【新保副会長】

仕事をされている方は無理ではないか。

【内田班長】

例年、11月はキューピットバレイの業務報告がされている。

【松野委員】

研修会はどのくらいの時間を要するか。

【今井所長】

地域協議会と同日に開催するのであれば、協議会1時間、研修会1時間位である。

【吉野会長】

今回の協議会を午後6時からの開催とし、1時間くらい会議を行い、その後1時間から1時間半くらいで研修会を開催することでよいか。

【滝沢委員】

仕事で、午後6時には間に合わないので、了承願いたい。

【吉野会長】

承知した。

【山崎次長】

地域協議会に間に合わない委員がいるため、研修会を先に開催することはできないか。

【吉野会長】

今回は新人の委員が多いため、研修会を後にした方が良い。

続いて、(2)旧安塚中学校の利活用について、議事を進めていく。

前回の会議で皆さんから質問票を提出していただくこととし、今回提出していただいた。そのことについて、事務局から説明願いたい。

【内田班長】

本日、質問票を集計したものをお配りした。前回の協議会において回答できるものは次回までに回答するとしたが、先日の正副会長会議において、「今後の議論の状況により、必要な場合に事務局から確認してもらうことでどうか」との意見があったことから、現状では回答を作成していない。

【吉野会長】

ここで委員の皆さんに確認する。旧安塚中学校の利活用については、今までの協議の中で、現在出ている4案から1案に絞り、意見書を提出する方向で検討してきたが、今までの協議の状況や皆さんから提出していただいた質問票の内容を総合すると、地域協議会で1案に絞るのは、情報が不足していることや何が適しているのかわからない中において、想定で議論しても実態と乖離している場合は、見当違いの議論になる可能性があることから、判断は難しいと考える。そのため、1案に絞るのではなく、4案をもう少し協議し、メリットを付すなどして、実現可能性があるものを意見書に記載する方向で進めるのはいかがか

【内田班長】

少し補足させていただく。先般の正副会長会議で正副会長と事務局で協議をした。その中で、会長からの説明のとおり、この4案を1案に絞るということは、現実的に難しいのではないかという話になった。そうであれば、4案をそのまま意見書として付すという方法もあるし、4案をもう少し深く議論していったって、実現可能性があるものについて意見書に付すという方法もある。その方向で良いか皆さんから協議いただきたい。

【中村委員】

4案を意見書として出すことについて反対ではないが、その前に、質問票にも多くの方が書いていらっしゃるのとおり、学びの多様化学校とやすづか学園については、当事者の意向をまず知らないことには話が始まらないと思う。当事者団体が、旧安塚中学校校舎に移転したいということであればそれでいいと思うが、そうでなければ、こちらで勝手に話を盛り上げるわけにもいかない。まず、当事者への聞き取りをするべきである。

【吉野会長】

今は意見書の形をどうするか提案させていただいているので、そのことについては、今後また皆さんと協議を進めていきたい。

4案を記すような形を進める中で、うまく1案に絞れればそれで良いし、そうでなければ4案を記すような形で進めることで良いか。

(一同了承)

今後さらなる議論をしなければならないが、私たちだけで情報収集はできないため、事務局を通じて、所管課の意見も聞きながら進めていきたいと思っている。また、「商業施設の案」は和泉委員、「データセンターの案」は中村委員の提出したものになるが、「不

「不登校特例校の設置の要望書」の内容や「やすづか学園の移転」については、直接話を聞いておらず、本心が不明な状況である。そのため、まずは、「不登校特例校の設置の要望書」の内容や「やすづか学園の移転希望の有無」を関係者に聞き取りすることが最初かと思う。

まずは、この進め方について皆さんのご意見を聞かせていただきたい。

特になければこのように進めていきたい。また、具体的にどのように進めていくか。

【池田正文委員】

文書を送り回答してもらおう形ではどうか。来ていただくのは先方も大変ではないか。

【和泉委員】

私は、来て説明していただいた方が良いと思う。文書では分かりづらい所もある。来ていただくことが無理であれば、出向くのも良いと思う。対面で話を聞いた方が良いと思う。

【松野委員】

やすづか学園の移転については、やすづか学園から出てきたものか。

【吉野会長】

それについては、「不登校特例校の設置の要望書」が出ていて、それが学びの多様化学校なのか、やすづか学園の移転なのかかわからず、議論していく中で、やすづか学園の移転の話が出てきた。その議論の中で、支援している地域の支援委員会のメンバーが高齢化しているため、区全体で支援できる形が出来ないかという話がでてきた。学園に意思確認をしたわけでは無い。問題意識を地域協議会で持っていることをご理解いただきたい。

【新保副会長】

今の件について、質問票にも書いたが、やすづか学園を移転させた方が効率的であり負担がかからないのではないか、などの意見が先回の地域協議会であり、それが良いというような話になった。やはり、学園の職員や保護者などの気持ちを先に知るべきである。先日の正副会長会議でもそのような話がでた。

【吉野会長】

経緯についてはご理解いただけたか。

【松野委員】

(了承)

【吉野会長】

やすづか学園が移転したくないと言えばそれで打ち切りということになる。

【秋山委員】

やすづか学園については、運営されている方々の意見を聞いてからの話である。とりあえずその話は置いておいて、データセンターや商業施設について、可能性などを検討し、やすづか学園については、意向を聞いてから判断すればよいと思う。

【吉野会長】

やすづか学園の移転や学びの多様化学校についても、NPOや有志の会、町内会長協議会から連携しないとわれればそれで終わりである。

【新保副会長】

データセンターや商業施設など、とてもすばらしい案であるが、学びの多様化学校については、先に要望書が連名で提出されている。地域協議会でデータセンターや商業施設の誘致を意見書として提出した場合、市からは安塚区で意見がまとまっていないのではないかとされる可能性がある。また、先ほど会長が言われたように、有志の会等が連携をしないとわれれないとも限らないので、意見を聞いた方がよいと思う。その後、商業施設やデータセンターなど、徐々に考えた方がよいと思うが皆さんどう思われるか。

【和泉委員】

副会長が言われたことは理解する。地域協議会ではこのような話が出ているので、話を聞かせていただけないか、ということで相手の考えを聞き、協議会の中で検討していけば良いのではないか。

【吉野会長】

学びの多様化学校については、市の中で委員会が作られ、非公開で3回会議を開催されている。もし、旧安塚中学校に設置するとなった時に、我々がそれをきちんと意見を出しておけば、それなりに受けとめていただける。まずは、先方の意向を確認しなければならない。地域協議会が提出した意見書は、条例で定められている一つの権限であり、安塚区的意思決定として提出されるので、市長は意見書を勘案した上で、必要と認めたものについては、適切に処置をすると法律に定められている。地域協議会が持つ大きな権限のうちの一つであり、私たちもきちんと議論していけば良いのではないか。まずは、やすづか学園の関係者から意見聴取するのが良い。また、データセンターと商業施設については、分からないことが多いため、市の所管課とある程度協議しながら一緒になっ

を進めていくような仕組みをとれば良い。

【秋山委員】

学びの多様化学校の関係者を一度お招きして、方向性を決める必要がある。現実味を帯びてくるのは、学びの多様化学校とやすづか学園であって、商業施設は誰が何をどうやるのか、それが商業ベースに乗るかなど考えなければならないが、我々が考えることは難しい。ここでは商売にならないとなれば誰も話に乗ってこない。安塚区は通過点でないため、来る人は限られており、商業施設を考えても来る人は少ないのではないかと。もう少し現実味のある学校などを重点的に進めていけば良いのではないかと。

【松野委員】

不登校特例校については、要望書も出され、市の方ですでに3回ほど議論されている。となると、私たちも方向性を確認しておく必要がある。要望書を提出した方々から話をお聞きするのが先ではないかと。

【吉野会長】

私が先ほど申し上げた3回会議があったというのは、市の中で学びの多様化学校を誘致するための会議であり、有志の会が提出した要望書についての会議ではない。

【松野委員】

要望書が出ているのは間違いないかと。

【吉野会長】

要望書が出ているのは間違いない。

【和泉委員】

学びの多様化学校は、旧安塚中学校を使うわけではないのか。場所も含めて議論しているということで良いかと。

【事務局】

そのとおりである。

【吉野会長】

旧安塚中学校を使ってほしいという意見書を出せば、それなりのインパクトをもって受け止めていただけるのではないかと。

【中村委員】

今の話の流れで行くと、学びの多様化学校の要望書を提出した方に来ていただいて、地域協議会に説明してもらい、その後、どうしていくか決める流れで良いのではないかと。

【吉野会長】

それではまずは、やすづか学園の移転、学びの多様化学校誘致について、それぞれの関係者から意見を聞くということで動き出すことで良いか。

(一同了承)

また、それではどのような方法で行うか。

【和泉委員】

全員で出向いて話を聞いても良いし、相手の都合もあるので代表者が聞きに行き、後日報告をするのも良い。

【吉野会長】

2案について、意見を聞くという方向性が出たので、意見の聴取方法、日程など事務局に調整をお願いしたい。参加者などはその都度決めていきたい。

(一同了承)

【内田班長】

確認の順番としては、まず要望書の関係者に確認をしてから、やすづか学園の確認の順とすることで良いか。

【吉野会長】

それでよい。

【内田班長】

その順番で日程等調整させていただく。また、やすづか学園については、行ったことがない委員の方もいるので、それを含めて調整をしたい。

【吉野会長】

そのような方向で進めさせていただきたいがご意見はないか。

(意見無し)

次に、10月11日に公共交通懇話会が開催され、私が出席したので、報告させていただく。まず、路線バスについて、利用客が減少している上、燃料価格等の高騰があって、事業収支が経営努力だけでは間に合わないくらい悪化し、安定したバス運行が困難になってきている。そのため12年ぶりに運賃の値上げを運輸局に申請するということの説明を受けた。内容については、「広報上越」にも掲載され、皆さんのお手元にも届いていると思う。値上げの時期は、令和7年3月1日を予定している。値上率は平均15%位、初乗り運賃は、大人現行160円が190円、子供は現行80円から100円

を予定している。安塚区内については、保健センターから浦川原バスターミナルまでは、現行370円が430円、保健センターから虫川大杉駅までは、現行270円から310円に値上げしたいとのことであった。次に市営バス、予約型コミュニティバスについても、令和7年3月1日から値上げし、大人200円から300円、中学生・高校生は200円のまま据え置き、小学生は100円のまま据え置きである。以上の説明があった。意見等はあるか。

【中村委員】

以前に住民の方から意見をもらった。コミバスについて、区単位であるがため、大浦安3区まとまって一区画だと乗り換えがなく便利である。そのようにしてもらいたいとの意見であった。そのとおりだと思った。そのような話はないか。また、値上げするのであればそういったところを改善してもらおうと納得してもらえらると思う。

【吉野会長】

その辺の状況はどうか。

【今井所長】

安塚区のコミバスは浦川原タクシー、浦川原区と大島区は東頸バスが業務を請け負っている状況で、どうしても乗り継ぎが生じている。そのような要望は、他からも上がっているのですが、担当課でも承知をしているが改めて担当課に話をする。今回、市民からの意見聴取と公共交通懇話会で意見聴取をすることになっている。懇話会では、意見なしだった。市民の意見として報告させていただく。

【吉野会長】

中村委員それでよいか。

【中村委員】

承知した。

【吉野会長】

以上で報告を終了する。

次に、次第3その他の(1)次回の地域協議会の開催日について確認する。来月の第4火曜日は、11月26日(火)の開催となるが皆さんのご都合はいかがか。研修会の関係で午後6時からの開催でお願いしたい。

【中村委員】

前期までは、12月から春まで開催を午後6時からとしていたが、滝沢さんが仕事の

関係で、ぎりぎりとなる。

【滝沢委員】

仕事の関係で、午後6時には間に合わないので、ご了承願いたい。

【吉野会長】

それでは、次回は11月26日（火）午後6時からの開催とし、地域協議会を1時間程度とし、その後に研修会の実施としたい。その他事務局から連絡事項はあるか。

【山崎次長】

事務局からいくつかお願いしたい。

まず、「やすづか彩とりどり秋祭り」の開催結果である。10月5日（土）から14日（月）まで雪だるま物産館、雪中貯蔵施設ユキノハコ等を会場にイベントや施設の見学、雪中貯蔵酒の試飲などの催しが行われ、約370名が来場された。また、旧安塚中学校近くの会場での「黄金の回廊」や14日（月）には、朴の木の棚田で「天空のお花畑」が開催され、そば処の「小さな空」や一服どころなど、来場をトータルすると期間中は、6,200人ほどが来場された。

2点目は、朴の木自治会等の活動が、令和6年度都市景観大賞の景観まちづくり活動・教育部門において、特別賞を受賞した。主催は、都市景観の日実行委員会であり、国土交通省が後援となっている。受賞団体としては、朴の木自治会、安塚小学校、東頸中学校（旧安塚中学校）、おぐろ地区指定棚田地域振興協議会、安塚区総合事務所となっている。まさに天空のお花畑のイベントもそうであるが、棚田の休耕田にヤナギバひまわりを植栽する活動に参加した小中学生、地域の方が景観を守るためにどうしたらよいか自ら考えられ、活動に繋がっているところが評価され、受賞に至った。なお、受賞を受けて、11月8日（金）に朴の木自治会の皆さんをはじめ、児童生徒含めて、約30名で市長表敬訪問をする予定としている。

最後に今後開催される各種イベントについてお伝えさせていただく。26日（土）に東頸中学校開校記念文化祭が開催される。時間は、午前9時30分から午後3時15分までである。旧安塚中学校で伝統的に生徒が取り組んでいる演劇を3年生が発表するほか、1、2年生の合唱、手作りの小さな文化祭との共同開催、太鼓など一般の団体の発表が計画されている。安塚区からは大正琴とオカリナ、ウクレレの出演を予定している。また、同日午後2時30分からキューピットバレイセンターハウスを会場に、NPO雪のふるさと安塚設立20周年記念感謝の集いが予定されている。吉野会長も出席される

と伺っている。来月の11月3日（日）には、大浦安げんき市、大浦安商工まつり、JAえちご上越わかば地域農業祭が合同で、大島多目的ホールふれあい館周辺で開催される。大浦安のおすすめグルメや特産品販売を始めとする催し物が予定されている。広報上越11月号配布に合わせて、チラシが配布されるので、是非足を運んでいただきたい。また、同日午後1時から4時まで、安塚コミュニティプラザにおいて、ふれあい文化祭も開催される。作品展示、芸能発表もあるので、こちらにも足を運んでいただきたい。11月16日（土）は、やすづか学園の収穫感謝祭、11月17日（日）は六夜山荘での新そば祭り、11月23日（土）は伏野の新そば祭りが開催される。そば祭りのチラシについては作成中とのことであるが、六夜山荘については、事前の予約が必要となる。以上、各種イベント等についてお知らせさせていただいた。

【吉野会長】

以上で、第6回安塚区地域協議会を閉会いたします。

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線23）

E-mail：yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。